

現場とのコミュニケーションを測る階層別安全意識の見える化

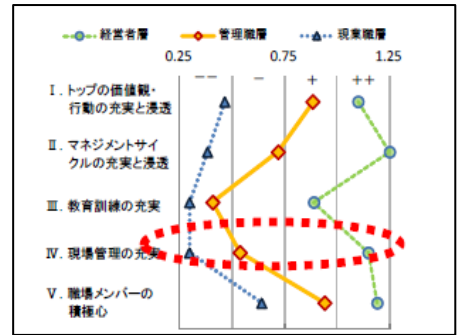
～国土交通政策研究所が提唱する安全に関する企業風土測定アンケート～

現場とのコミュニケーションを図るうえで、どのような取組を実施するのが悩んでおられる事業者も少なくありません。一つの例として、経営者・管理職・現業職等の階層により、5択形式の得点を集計し、平均値を比較することで、右図のように階層別の意識のギャップが鮮明になり、取組の方向性を見出すことができるアンケートを紹介します。

その内容は **I トップの価値観** (設問 49～58) **II サイクルの充実** (設問 10～25) **III 教育訓練** (設問 40～48) **IV 現場管理** (設問 1～9) **V 職場の積極心** (設問 26～39) の領域で構成されており、さらに細かな分析も出来るものとなっています。

一度、試してみたいはいかがですか。

回答	得点
非常によく当てはまる	2点
多少当てはまる	1点
どちらともいえない	0点
あまり当てはまらない	▲1点
全く当てはまらない	▲2点



安全に関する アンケート調査票

「あなたの職場」について →あなたの感覚に最も近いものを 1つだけ えらんで該当する数字に○をつけて下さい。

但し、設問(問1～9)のうち、あなたの職場の業務内容に合致しない設問は、空欄にしてください。

		1.全くあてはまらない	2.余りあてはまらない	3.どちらとも言えない	4.多少あてはまる	5.非常によくあてはまる
1	私の職場では、あいさつ、身だしなみ、マナーについて、日頃から繰り返して指導がされている。	1	2	3	4	5
2	私の職場では、日常業務(点検・整備など)の中で気づいたことが報告され、日々の改善に繋がっている。	1	2	3	4	5
3	私の職場では、始業や点呼時に、本人の状況をふまえて、親身になった指示・指導がされている。	1	2	3	4	5
4	私の職場では、終業や帰庫時に、本人の状態・現場の状況に関心をもって声かけ、報告が行われている。	1	2	3	4	5
5	私の職場では、朝礼・ミーティング等が工夫されており、気持ちの切り替えや安全意識向上に役立っている。	1	2	3	4	5
6	私の職場では、個人個人の日常生活や健康管理のあり方について、日頃から親身な指導が行われている。	1	2	3	4	5
7	私の職場では、賞罰は与えられるだけでなく、ルールの遵守や改善の取組に活かされている。	1	2	3	4	5
8	私の職場では、班活動やミーティングが、日常業務で役に立つように運営されている。	1	2	3	4	5
9	私の職場では、現場巡回・巡視などにより、現場の実態を把握した改善が行われている。	1	2	3	4	5
「あなた自身」について →あなたの感覚に最も近いものを 1つだけ えらんで該当する数字に○をつけて下さい。						
10	私は、会社の安全に対する考えを、自分の言葉で説明することができる。	1	2	3	4	5
11	私は、安全に関して職場の達成すべき目標を言うことができる。	1	2	3	4	5
12	私は、安全目標を達成するために、具体的な行動計画を設定している。	1	2	3	4	5
13	私は、問12で設定した行動計画を、責任を持ってやり遂げている。	1	2	3	4	5
14	私は、仕事のやり方が、どうすれば より良くなるかを、いつも考えている。	1	2	3	4	5
15	私は、目標に対する結果を真剣に振り返り、すぐ実行できることを決めて取り組んでいる。	1	2	3	4	5
16	私は、社内の手順書(マニュアル等)やデータを、有効に活用している。	1	2	3	4	5
17	私は、気軽に周囲へ声をかけて、どんな人とも良く話し合い、明るく話ができる。	1	2	3	4	5
18	私は、何かあれば、どんな人ともよく話し合い、大勢の意見をまとめて、物事をすすめている。	1	2	3	4	5
19	私は、他部門や他の職種の人に対して、いろいろと気を配っている。	1	2	3	4	5
20	私は、職場で、常に全体を考え、他部門の人とも相談や意見交換をしている。	1	2	3	4	5
21	私は、安全について、思ったことや気づいたことを、堂々と口に出して言える。	1	2	3	4	5
22	私は、悪い情報であっても、適切かつ迅速に、報告・連絡・相談を行っている。	1	2	3	4	5
23	私は、職場で、上役とよく対話をし、互いの考え方を理解している。	1	2	3	4	5
24	私は、疲労の蓄積等、健康面のことについて、上役から声をかけてもらっている。	1	2	3	4	5
25	私は、家庭や職場で悩んでいることについて、気兼ねなく相談できる相手が職場内にいる。	1	2	3	4	5

「あなた自身」について →左の項目をみて、あなたの印象に最も近い言葉を、1つだけえらんで該当する数字に○をつけて下さい。						
26	「健康」	1.ぐあいが悪い	2.からだ	3.規則正しい生活	4.ありがたい	5.不摂生
27	「あいさつ」	1.しない	2.礼儀	3.つきあいで	4.ていねいに	5.気持ちに通じ合う
28	「約束」	1.きゅうくつ	2.大切	3.時間	4.気にしない	5.厳守
29	「終業」	1.帰宅	2.早く終われ	3.ほっとする	4.待ち遠しい	5.満足感
30	「仕事」	1.やりがいがある	2.仕方ない	3.生活	4.楽なものをえらぶ	5.まじめに
31	「上役」	1.管理者	2.きゅうくつ	3.礼儀	4.尊敬	5.うるさい
32	「車両・機材」	1.大切に	2.業務	3.活かして使う	4.故障	5.危険
33	「先輩」	1.ありがたい	2.頼もしい	3.けむたい	4.いばっている	5.後輩
34	「職場仲間」	1.適当に	2.同僚	3.楽しい	4.チームワーク	5.いやだ
35	「計画」	1.苦手	2.やりとおす	3.できやしない	4.将来	5.めんみつ
36	「会議・会合」	1.誠実に	2.だらだら	3.くだらない	4.意思統一	5.議題
37	「部下」	1.信頼	2.たよらない	3.指導	4.生意気	5.上役
38	「報告」	1.めんどくさい	2.しづらい	3.進んで	4.相手のために	5.書類
39	「出勤」	1.またか	2.やるぞ	3.早めに	4.仕事	5.つらい

「あなたの職場」について →あなたの感覚に最も近いものを1つだけえらんで該当する数字に○をつけて下さい。							
但し、設問(問40～48)のうち、あなたの職場の業務内容に合致しない設問は、空欄にしてください。							
		1 全くあてはまらない	2 余りあてはまらない	3 どちらとも言えない	4 多少あてはまる	5 非常によくあてはまる	
40	私の職場では、会社の安全に対する考えを理解し、共に取り組んでいくことを、約束してもらったうえで採用している。	40	1	2	3	4	5
41	私の職場では、経営者層が自ら採用に関わっている。	41	1	2	3	4	5
42	私の職場では、実際の安全に役立つよう、新人教育に力を入れている。	42	1	2	3	4	5
43	私の職場では、知識や技能を継続的に維持向上できる教育・訓練が行われている。	43	1	2	3	4	5
44	私の職場では、主任・リーダーやその候補者に対し、周りをまとめていくリーダーシップが身につくような育成をしている。	44	1	2	3	4	5
45	私の職場では、高い知識や技能を持つ指導者による指導やアドバイスが、業務に役に立っている。	45	1	2	3	4	5
46	私の職場では、事故が起きてしまった場合、個人の問題ではなく組織全体の問題と捉え、安全管理体制や教育訓練の見直しにも取り組んでいる。	46	1	2	3	4	5
47	私の職場では、ヒヤリハットの分析・情報共有や危険予知訓練が、普段の仕事に非常に役立っている。	47	1	2	3	4	5
48	私の職場では、現場の声を聞いて、事故・災害発生時の対応手順を見直している。	48	1	2	3	4	5

「あなたの会社」について →あなたの感覚に最も近いものを1つだけえらんで該当する数字に○をつけて下さい。							
		1 全くあてはまらない	2 余りあてはまらない	3 どちらとも言えない	4 多少あてはまる	5 非常によくあてはまる	
49	私の会社は、従業員への満足度向上や社会貢献に、積極的に取り組んでいる。	49	1	2	3	4	5
50	私の会社では、効率や利益よりも、法や規則を守ることが優先されている。	50	1	2	3	4	5
51	私の会社では、経営者層が、健康管理や挨拶、整理・整頓・清掃に、率先して取り組んでいる。	51	1	2	3	4	5
52	私の会社では、現場だけで解決が難しい問題があれば、経営者層がすぐに対応している。	52	1	2	3	4	5
53	私の会社では、安全の方針や目標に向かって、一人一人の意識や行動が変わってきている。	53	1	2	3	4	5
54	私の会社では、管理者の人材育成が重視され、熱心に教育や指導が行われている。	54	1	2	3	4	5
55	私の会社では、経営者層が、日々の現場の情報に敏感である。	55	1	2	3	4	5
56	私の会社では、経営者層が 社会からの要請や周囲の声を経営に活かしている。	56	1	2	3	4	5
57	私の会社では、経営者層が、安全に関する講演・発表・研修などの場を積極的につくって、私たちに自らの考え、意見を伝えている。	57	1	2	3	4	5
58	私の会社では、経営者層と現場が安全に関して直接的に話し合う機会を積極的にもっている。	58	1	2	3	4	5

国土交通政策研究所では、これら企業風土測定ツールの実施支援を行っています。支援申込をされると、自社の階層別の意識の比較、同業他社平均値との比較等、集計処理後には報告書を作成し調査結果を還元することとしています。

お問い合わせ、お申し込みはこちら

http://www.mlit.go.jp/pri/shiryou/anzen_kigyo.html

利用事業者様の声



階層別に見える化できたことで、どの階層にどんな課題があるのか、明確になった点が良かった。また職種別の分析を通して、それぞれが抱える課題を浮き彫りにすることができた。



ヒューマンエラーを防ぐにはコミュニケーションを通して、どれだけ安全への意識を高められるかがポイントだと思っているが、その意識見える化できるため、社員に問題提起がしやすい。



今後も継続して当データの取得を行い、改善が進んでいるのかどうかチェックしていきたい。



当初から課題だと感じていた安全に対する意識を、数値ではっきり見える化することができた。